

唐桑町まちづくりタイムズ

by 唐桑町まちづくり協議会

Vol.13 2021.12

唐桑町まちづくり協議会は、「唐桑の歴史と伝統を大切に、郷土の美しさと豊かさを次の世代につなぐこと」を目的に、地産地消・地域交通・地域教育を中心に、さまざまなプロジェクトを実践しています。

『唐桑町まちづくりタイムズ』では、唐桑町まちづくり協議会の活動の様子や唐桑のまちづくり情報について紹介します。ぜひチェックしてくださいね。

唐桑中学校まちづくり学習会

各学年テーマごとにふるさとについての理解を深めながら、まちづくりについて考え、実践につなげます。

1年生『防災のまち唐桑』



学び合い探求する力を身につける

1年生は防災をテーマに6つのグループに分かれて、活動しています。11月9日(火)・11日(木)にはフィールドワークを実施しました。唐桑保育所に行って子供達に災害についてわかりやすく伝えたり、地域住民の方に災害時の対応についてインタビューをしたり、模型を作るために防潮堤を実際に見に行ったりしました。16日(火)には、各グループがこれまでの活動を通して学んだこと・伝えたいことを発表しました。お互いに学び合い、考えを深めることでより一層防災意識を高め、それを伝えることの意義を知りました。

唐桑の屋号について学び、これからの未来に伝えていくために…！



常磐大学の旦教授と共に、唐桑地域における屋号調査を行っています。旦教授によると、唐桑地域のように昔から各家に屋号があり日常生活で使用していること、それが今でも変わらず残っていることは、全国でもそう多くはないそうです。そんな貴重な唐桑の文化をこれからも伝えていきたいという想いで、現在調査を行っています。屋号の歴史や使い方などについて唐桑地域 12 地区 12 人の方に聞き取りをしました。調査を進める中で屋号の発音が重要であることに気づき、屋号の発音の録音も行なっています。現在はそれを地図にあてはめ、唐桑の子供たちや唐桑を訪れた人たちに、唐桑の屋号を音で伝えられるような仕組みを作っています。

地域交通 プロジェクトチーム

バス停まで実際に歩いてみよう！

唐桑地域の交通状況を把握するため、現地調査を行いました。今回は大沢や舞根、鮎立など、バス停までの距離が遠い、バス停に行くまでの高低差がある地区を中心にまわりました。これから各地区の方にヒアリングを行うなどして、みなさんが具体的にどのようなことに困っているのかを把握し、地域にあった交通の仕組みを考えていきます。



地産地消 プロジェクトチーム

毎週土曜日はからくわ夕市へ！



からくわ夕市では、唐桑の畑で採れた新鮮な旬の野菜や地元のお母さんたちがつくったお惣菜など、美味しい&お買い得な商品がたくさんあります！毎週土曜日 12:00 から、コンビニの近くにあるプレハブ（夕市ハウス）で販売しています。また、彼岸市や収穫祭など、季節に合わせたイベントも行なっておりますので、新聞折込チラシで要チェックくださいー！

【発行】 唐桑町まちづくり協議会 令和3年12月1日発行

【問合せ】 唐桑町まちづくり協議会

気仙沼市唐桑町馬場 181-1（唐桑総合支所 総務企画課内）

☎ 0226-32-4520

✉ kara.machi.12@gmail.com